

# 新ひだか町地域おこし協力隊 Vol.16 活動レポート



## ひだかうまキッズ探検隊

3月29日～31日

# JRA 栗東トレーニングセンター ・ JRA 阪神競馬場視察へ！！

### JRA 栗東トレーニングセンター

JRAよりマイクロバスを用意していただき、調教スタンド～坂路～プール～角居勝彦厩舎の順に視察スタート！

#### 1 調教スタンド

2017年10月末に新しくなった調教スタンドを見学。調教に向かう馬たちがあちこちを歩いており、4Fよりトレーニングセンター全体を見ながら厩舎や他の建物について説明を聴きました。

全体で2,000頭近くの馬がいます。春と秋は6時・夏は5時・冬は7時から調教が始まり、厩務員の皆さんは調教が始まる2時間以上前から作業に取りかかります。

調教コースは芝、ダート、ウッドチップ、ニューポリトラックと、素材が違う全5コースに分かれています。



#### 2 坂路スタンド

坂路スタンド横には逍遥馬道しょうようばどうがあり、坂路調教を終えた馬たちが息荒く歩いていました。そんな中、角居調教師が自ら騎乗しているところに出くわし、みんなビックリ！

全長は1,085mあり、そのうちの800m（0から8までの標識間）でタイムを計測します。逍遥馬道は高低差のある曲がりくねった道で、トレーニング・リラックス効果があるそうです。



#### 3 競走馬スイミングプール

1周50m・水深3mの円形プールで有酸素運動による心肺機能の向上や、故障馬のリハビリなどに有効だそうです。

ちょうど馬が泳いでいる所を見学でき、子どもたちは馬の泳ぎの上手さに驚いていました！



#### 4 角居厩舎見学

1頭1頭の馬房の扉を開けてもらい、見学をしていましたが、今年の菊花賞馬キセキが出たときは、全員が大興奮！

さらに、翌日（3月31日）出走する馬がまだ厩舎にいたのが、栗東トレーニングセンターならではの光景でした。

昨年実施の6回目の調教師編で仕事内容を説明してもらいましたが、実際に見学すると子どもたちの理解も深まったと思います。



### JRA 阪神競馬場

#### 競馬場について

元は戦闘機を作る場所でしたが爆撃され、鳴尾（旧競馬場）を飛行場にする話が出たのを機に、昭和24年に鳴尾から現在地に移転。当時は不発弾などが出来たそうです。JRAの中でも2番目に古い建物で、広さは甲子園球場16個分。桜は753本植えられており、視察時はちょうど満開でした！

#### 競馬観戦

前日に角居厩舎で見学した馬が出走するとの事で、パドック・レースとみんなでお手伝い。

そして見事1着！子ども達にとって、今回の視察は本当に忘れられない思い出になったと思います。



今年度のひだかうまキッズ探検隊は4月下旬より申し込みスタートです！